

一般質問

議長及び監査委員は、その職務の性質上、一般質問を行っていません。

- 二次元コード 市議会ホームページ上の各議員の質問動画へアクセスできます。
- マーカー部分 用語解説や写真・イラストを掲載しています。

マイナ保険証 取得の事実上の強制ではないか



あべ みさ (立憲ネット緑たちかわ)

問 マイナ保険証は、マイナンバーカードを普及させる切り札として使われましたが、利用率は9月時点で13.87%です。しかも、国家公務員の利用率はさらに低い状況となっており、市民にとって、便利というよりは、不安のほうが大きいものとなっています。マイナンバーカード取得自体、任意だと言いながら、国はマイナ保険証の取得を事実上強制しています。番号法違反だとまで指摘をされる、こうした国のやり方をどう捉えているのか伺います。

答 国によるマイナンバーカードと健康保険証の一体化の方針に伴い、医療機関等を受診する際にはマイナ保険証の利用が基本となりますが、マイナンバーカードの保有自体は義務ではないため、マイナ保険証を持たない選択もできます。また、マイナ保険証を保有していない方には、保険証と同等の内容が記載された「資格確認書」を市から交付しますので、そちらを医療機関等に提示することで、これまでと同様に保険診療を受けることができます。

一般質問項目 ①子どもの権利条約を活かした子ども施策を求める！ ②マイナ保険証にしくなくても大丈夫！ ③GLP昭島プロジェクトにより立川市へもたらす多大な影響 ④PFASの現状 ⑤オスプレイは必要なのか

生涯学習事業と図書館事業 今後の運営の方向性は



わたなべ 忠司 (立憲ネット緑たちかわ)

問 図書館の市長部局移管の提案は、市民サービスにおける縦割り行政の欠点を打破し、横断的かつ市民目線の柔軟な行政サービスの第一歩という側面がありました。移管しないとしたことは、さまざまな熟慮を重ねての判断だと考えます。生涯学習と図書館の事業がこれまでどおり教育委員会の所管のままとなりますが、市長部局からの提案や考え、想いを聞いてきた中で教育委員会としてどのような方向性で生涯学習と図書館を運営していくのでしょうか。

答 市長からの意見聴取においては、社会・教育環境が変容していく中で、持続可能性の確保が重要であるとの認識の下、社会教育機関等における課題が提起されたものと認識しています。地域社会における役割の担い手減少を踏まえるとさまざまな手法の検討が必要です。地域課題の複雑化、多様化に対してはこれまで以上に庁内や外部機関等との連携を深め、生涯学習や図書館の施策については引き続き関係者から協力が得られるよう取り組んでいきます。

一般質問項目 ①財政問題について ②社会教育機関等の今後 ③競輪事業の将来像について

認知症対策 共生社会実現に向けた施策は



門倉 正子 (公明党)

問 国は、令和6年12月に策定した認知症施策推進基本計画の中で新しい認知症観を示しました。認知症の方が希望をもって暮らすことができる共生社会の実現に向けた施策の加速が重要ですが、市は認知症対策をどのように推進しますか。認知症の方に寄り添うため、見る、話す、触れる、立つの4つの柱で大事に思っていることを届けるケア技法であるユマニチュードが注目されています。この普及に積極的に取り組むべきと考えますが、見解を伺います。

答 市の高齢者福祉介護計画の中で、認知症になった人もそうでない人も共に暮らせるまちづくりを基本目標として定めており、地域住民の方が認知症に対し正しい知識を持ち、地域のさまざまな主体が連携、協働し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる地域共生社会を目指し、その実現に取り組むたいと考えています。ユマニチュードについては、介護に携わる方の状況と他自治体の状況を踏まえ、まずは情報収集をしたいと考えています。

一般質問項目 ①高齢者施策について ②地域の課題について

自閉症・情緒障害特別支援学級 中学校にも設置を



頭山 太郎 (たちかわ自民党・安進会)

問 小学校に開設している自閉症・情緒障害特別支援学級について、保護者から高い評価を受けているとのことですが、市独自の取り組みはありますか。一方で、保護者から本市は中学校への設置がなく、近隣市へ引越すしかないとの声も届いています。保護者から切実な想いを伺い、本市でも中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を設置し、小・中学校を通じて子どもの成長を支援する仕組みが必要であると考えますが、今後の方針についてお示しください。

答 市独自の制度として、児童の生活面や学習面での補助等、教員をサポートする指導員等を各学級に配置し、児童の状況等により必要な場合は加配対応しています。中学校への設置については、近隣市への調査や視察を行い、検討を進めてきました。小学校の入級希望児童も増加傾向にあり、卒業後の進路のひとつとして中学校への設置も必要と考えており、令和8年4月の開設を目途に、小学校では3校目、中学校では初めての開設準備に着手していきます。

一般質問項目 ①J R中央線について ②男性の更年期について ③自閉症・情緒障害特別支援学級について ④建設事業者支援について ⑤立川駅南口の環境改善について

核兵器廃絶の実現に向けて 核兵器廃絶平和都市宣言表明を



山本 みちよ (公明党)

問 世界各地で紛争が続き、核軍縮の動きも停滞している今こそ、私たち一人ひとりに何ができるのかを真剣に考え、意見を表明し、行動に移す時です。令和7年は終戦・被爆80年を迎える意義深い年です。核兵器廃絶への強い意志と決意を込めた、立川市核兵器廃絶平和都市宣言の表明を提案したいと思いますが、市の見解は。また、広島市が作成した原爆投下から復興までを疑似体験できるVRゴーグルをお借りした原爆展開催の検討状況について伺います。

答 本市は平成4年に平和都市宣言を行い、平和首長会議と連携しながら取り組みを進めてきました。令和7年は終戦・被爆から80年が経過するまさに節目の年であるため、市として平和事業に取り組む中で、核兵器廃絶に関する平和都市宣言を行いたいと考えています。広島市のVRゴーグルをお借りした原爆展については、戦争関連の展示を行う部署と連携し、市としてVRゴーグルをお借りできるよう広島市に依頼をして、取り組みたいと考えています。

一般質問項目 ①「核のない時代」核兵器廃絶の実現に向けて ②带状疱疹ワクチンの定期接種化について ③基幹相談支援センターの設置について ④期日前投票所及び選挙事務について

砂川学習館の建替遅延 進捗状況やその他の問題は



桑川 敏男 (自由民主党)

問 元砂川町役場、砂川学習館のコンクリート強度不足による建替遅延について、市ホームページでは11月中旬に解体工事が完了するというスケジュールになっています。解体作業の際に騒音や苦情等の問題は起こらなかったのか、現在の進捗状況と併せてお示しください。また、コンクリートの撤去に関しても問題が無かったのかどうか伺います。この後配筋の作業に入っていくにあたり、既存部分のひび割れ、鉄筋の歪みなどの問題は無かったのでしょうか。

答 工事の進捗状況は、おおむね工程どおりに進んでいます。騒音については、床スラブ撤去作業では音が発生しており、近隣の皆様にご迷惑をおかけしていることから、改めて防音対策を徹底しながら作業を進めていきたいと考えています。また、撤去部分については既存の鉄筋に付着物等が無く、問題なく施工できていることを確認しています。撤去を行わない部分についても目視で確認しており、クラックなどの問題がある事象は特にありません。

一般質問項目 ①砂川学習館(元砂川町役場)コンクリート強度不足による建替遅延についてPart. 2 ②デジタル社会に向けたDXの推進(学校関連) ③無形文化財保護への道